



(1) 投票できる人  
次のような人で選挙人名簿に登録申し出をし、登録されている人です。

△年令▽ 昭和二十二年三月二日までに生まれた人。  
△住所▽ 昭和四十一年十二月一日以前から引き続き本村に住んでいる人。

(2) 不在者投票  
投票日の当日、旅行や病気などやむをえない理由で投票所に行けない人は、七月二日と八日(毎日午前八時三十分と午後五時)村役場または指定病院等の不在者投票管理者の管理する場所で不在者投票ができます。

## 村議会議員選挙……今回から定数16人

(告示) (投票)

7月2日 7月9日

統一地方選挙が終つて、こんどは七月十日任期満了する村議会議員の改選です。選挙日程は七月二日告示、九日投票日と決まりました。新しく選ばれる議員さんは今回の選挙から十六人(現在二十二人)となります。村議会議員選挙といえば村長選挙と共に、もつとも身近な選挙だけに情実や因縁にとらわれがちですが今後四年間私たちの村政を任せせる人を選ぶ大切な選挙です。候補者の人柄や識見をよく見て自分の判断でこの人なら……という人に一票を投じましよう。

印鑑と勤めている人は勤め先の証明書が必要です。

(3) 入場券は三日ごろ届きます。

投票所入場券は七月三日ごろ区長さんを通じて配布されますが、配布されたら大切に保管し投票当日必ず持参して受付に提出してください。

## 総代43人を改選

7月13日投票△村土地改良区▽

選挙区	総代選挙の選挙区と総代定数	
	定数	選挙区
注連指	240	牧棚大葛茶當田上下川栗中日
野屋	210	久々之
久久	190	之
之	108	之
之	256	大葛茶當田上下川栗中日
保生	140	中日
大葛茶當田上下川栗中日	70	
立鮎立大平	105	
立鮎立大平	121	
立鮎立大平	226	



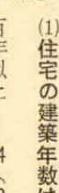
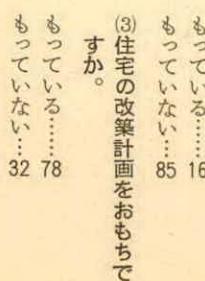
6月20日現在有権者数

字名	有権者数	戸橋木原広津間具口原郷向	50
指口江井原花川岡保生	240	戸橋木原広津間具口原郷向	128
連加	210	野屋	58
注田麻坂長立鮎立大平	190	久々之	112
	108	之	101
	256	大葛茶當田上下川栗中日	108
	140	中日	81
	70		147
	105		218
	121		343
	226		67
		合計	5,439

田上久具間	葛原木橋戸生保岡川原井	大野木橋戸生保岡川原井	大久保	立	鮎坂	長	鰐	坂	田	注連指
一一一一二二二二一一二三一一二二										
川南中和井上村	中野市	小駒火打石川	小駒火打石川	中之郷	中之郷	原口	原口	津	津	津
上村	脇柳	萩野出場	萩野出場	五ヶ町	五ヶ町	日向	日向	原	原	原
一一二一一一一一一一一一一一一										

## 改築希望個所

敷室	6
客室	6
接客室	16
居間	24
子供部屋	4
若夫婦室	5
夫婦室	5
室	45
室	27
場	24
室	2
所	2
室	2
帳	2
他	2



## 村の生活環境の実態

伊勢農業改良普及所がまとめた

農山漁村の生活改善をはかるため伊勢農業改良普及所が管内町村で昨年から行なっている「農山漁村生活環境実態調査」がことしは本村を対象に行なわれましたので、その概要をご紹介しましょう。(調査は村内全域を対象に無作為抽出法により百戸について行なったもので戸について行なったものであります。)

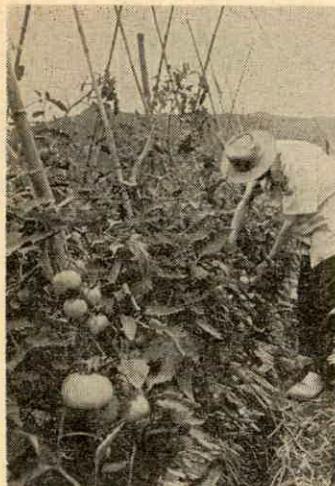
住宅の改築計画をもつていてる家が以外に多く、特に炊事場、浴室、便所等家族みんなで利用する場所の改築を希望する家が多い。

(4) 耐久消費財をおもちですか。いつ購入されましたか。

更に子供部屋の改築希望も

トマト色づく

劣っていますが、それでももう第四花房まで着果しきいのでは直徑十吋ほどになつております。



### 収穫もまちか（南中村で）

＜算出例＞ 年税額1,790円の場合

1,790円  
6期 = 200円と端数590円となり第1期は  
200円+590円で790円、2期からは200円です

### この場合

1期 6月	2期 8月	3期 10月	4期 12月	5期 1月	6期 3月
790円	200円	200円	200円	200円	200円

一之瀬 小川郷地区では水田を利用した半促成栽培もののトマトが色づきはじめています。

栽培地は南中村など九ヵ所で、  
三鈴が栽培されており百二十トン  
の生産が見込まれています。

中川小学校に今春同校を卒業した山本道一君（中川中一年）から、何かの役に立ててくださいと在学中貯えた貯金全額が寄贈されました。

事の手伝いでもらったお金や  
おこづかいをこつこつと学校  
の子供郵便局に貯金していくた  
もので、卒業の時一万六千円  
ほどになつたのでお世話にな  
つた母校で使ってもらおうと

中川小に教材寄贈

## 母校に引幕を贈る

中村幸生さん  
(麻加江)  
登敏子さん

▼各納期の納付額は……

今月は国保税の納付月

税率は前年どおり

▼ 保険税の第一期分の納付月です。  
税率は前年度どおりです。

所得割	資產割	被保險者割	平等割	世帯割
31	1.1			
100	100			

により低位  
税率が拡

(7) 水量は	多	い	56
	時々かかる	……	7
	少ない	……	8
(8) 排水をどのようにしているか。	すぼり排水	……	21
	土管の排水溝	……	40
	ドブ溜め	……	26
	耕地へ流す	……	26
	排水溝のあるのは約五十%		
で他は「ため」や耕地へ流している。			
(9) 便所の形式は			
汲取便所	……		
同改良便所	……	7102	
水洗便所	なし		
便所の形式はほとんどが汲取式のものであるが改良式や水洗式に切り替えて行きたいたい。			
(10) 脱落内にどんな公共施設を設けてほしいか。			

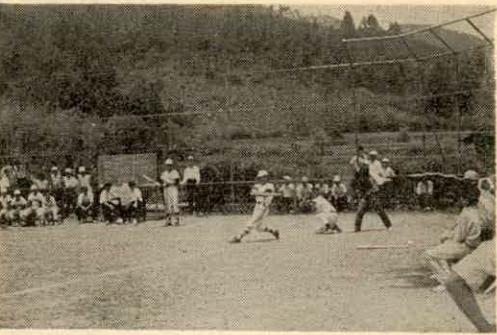
## 納で築く住みよいわが郷土

&lt;村内中学球技大会&gt;

# ソフト抜群の一之瀬中

野球・バレーは内城田中

村内中学校  
の球技大会は  
六月十三日小  
川中学校で  
野球、十四日  
中川中学校で  
バレー、一之  
瀬中学校でソ  
フトボールが  
それぞれ行な  
われました。



成績は次のとおり

優勝 内城田中学校  
準優勝 一之瀬中学校

優勝 内城田中学校  
準優勝 小川中学校  
〔バレー・ボール〕

優勝 内城田中学校  
準優勝 一之瀬中学校

▼女子

優勝 内城田中学校  
準優勝 一之瀬中学校

7月22日(土)  
伊勢神宮奉納  
全国花火大会

熱戦をくりひろ  
ける野球大会  
(小川郷中で)

## 稻の管理

これから稻作管理につい  
て述べましょ。

田植後の稻作は、「追肥」  
「病虫害防除」「除草」「水  
の管理」が特に大切です。

▼追肥

元肥が基準量(窒素成分十  
アール当たり5~6kg)以上施  
した水田は、中間追肥(二番  
肥)を施さない方がよいです  
よう。

中間追肥をすると出穂前三  
十二、三日ごろの時期に空素  
が効き、下部節間が伸びすぎ  
て出穗して倒伏しやすくなり  
上位葉三葉が異常に長くなつ  
て葉がたれ同化量が劣ります。

また、この時期の空素効果  
過ぎは無効分けを増すばかり  
で穂が大きいが不授精穂が  
多くなり、かえつて悪い結果  
を招きますから浅耕土や砂質  
土壤で特に早く肥切れする水  
田以外は一般に中間追肥をし  
ない方がよいでしょう。

このことから稻の肥料は出  
需要はありませんが、今年の  
前半は水不足の時は早めに  
有機りん剤がよいでしょう。  
（伊勢農業改良普及所）

▼除草

内城田中学校  
準優勝 一之瀬中学校  
なお、野球の内城田中、  
ソフトの一之瀬中小川郷

中、バレー男女とも内城田中一之瀬  
も内城田中一之瀬  
中が七月十一日から開催の、郡大会  
へ出場します。ご声援ください。

## 広報板

国家公務員初級試験  
受付 7月5日~25日

▶試験区分と採用予定人員

一般	2,200人
特殊	4,000人
郵政(一般)	2,000人
ク(特殊)	2,650人
税務	1,600人
技術関係	2,380人

▶受験資格

S19・4・2(税務についてはS  
22・4・2)からS25・4・2まで  
に生まれた人(学歴問いません)。  
ただし、「特殊」「郵政の特殊」「  
税務」は男子に限ります。

▶受付期間 7月5日~7月25日  
お問合せは人事院中部事務局(名  
古屋市牛込南外堀町6の1、電話名  
古屋(052-961-6838)

講演会のお知らせ

7月10日中川小

中川婦人会が講演会を開きます。

▶日時 7月10日(月)正午  
▶場所 中川小学校講堂  
▶講師 松阪女子高等学校  
佐々木かよ氏

7月20日内城田中で

村教委、教育振興会共催で夏期講  
演会を開きます。

▶日時 7月20日(木)午後1時30分  
▶場所 内城田中学校講堂  
▶講師 朝日新聞名古屋本社論説委  
員 犬石隆夫氏

村内教職員、PTA、婦人会員が参  
集しますが一般の方でもけっこうで  
す。

## サークル 「仲間」生れる

村の若年のみ  
なさん、青年サ  
ークル「仲間」  
が誕生しました  
(現在会員八十  
人)

## 責任ある行動

一之瀬中一年 高橋よう子

田植え直後は苗が倒れない  
ように深水とし、その後は浅  
水にして土中に空気(酸素)  
を入れ分けをうながすよう  
にする。また、最高分け期  
月一回行事を行なつています。  
どうなたでも加入できます  
(連絡先) 1度会棚橋、  
岡村和重、同 北山睦子  
(年間計画) 七月村内名  
所巡り、八月キャンプ、九  
月老人慰問、十月スポーツ  
大会、十一月小旅行、十二  
月クリスマス会、一、二月  
スキーリング、三月話し合い。

アツツ危いそのスピードが死を招く